



Geminiでつくる！ プロ級スライド作成術

初心者でも安心・著作権フリー素材でつくる
「時短＆安全」プレゼンテーションガイド

なぜGeminiを使うのか？

スライド作成で最も時間がかかるのは「デザイン」ではなく「構成」と「文章」です。

⚡ **圧倒的な時短** 1時間かかる構成案が数秒で完成。

💡 **アイデアの壁打ち** 一人では思いつかない切り口を発見。

✓ **論理的な構造化** 伝わりやすいストーリーを自動生成。



STEP 1：構成案を作る



「役割・ターゲット・ゴール」を伝える

良い回答を引き出すには、具体的な指示（プロンプト）が鍵です。

「あなたはプロのプレゼンターです。
【テーマ】新入社員向けのリモートワーク術
【ターゲット】IT企業の新人
【ゴール】明日から使える技を1つ持ち帰る
この条件でスライド5枚の構成案を作って」

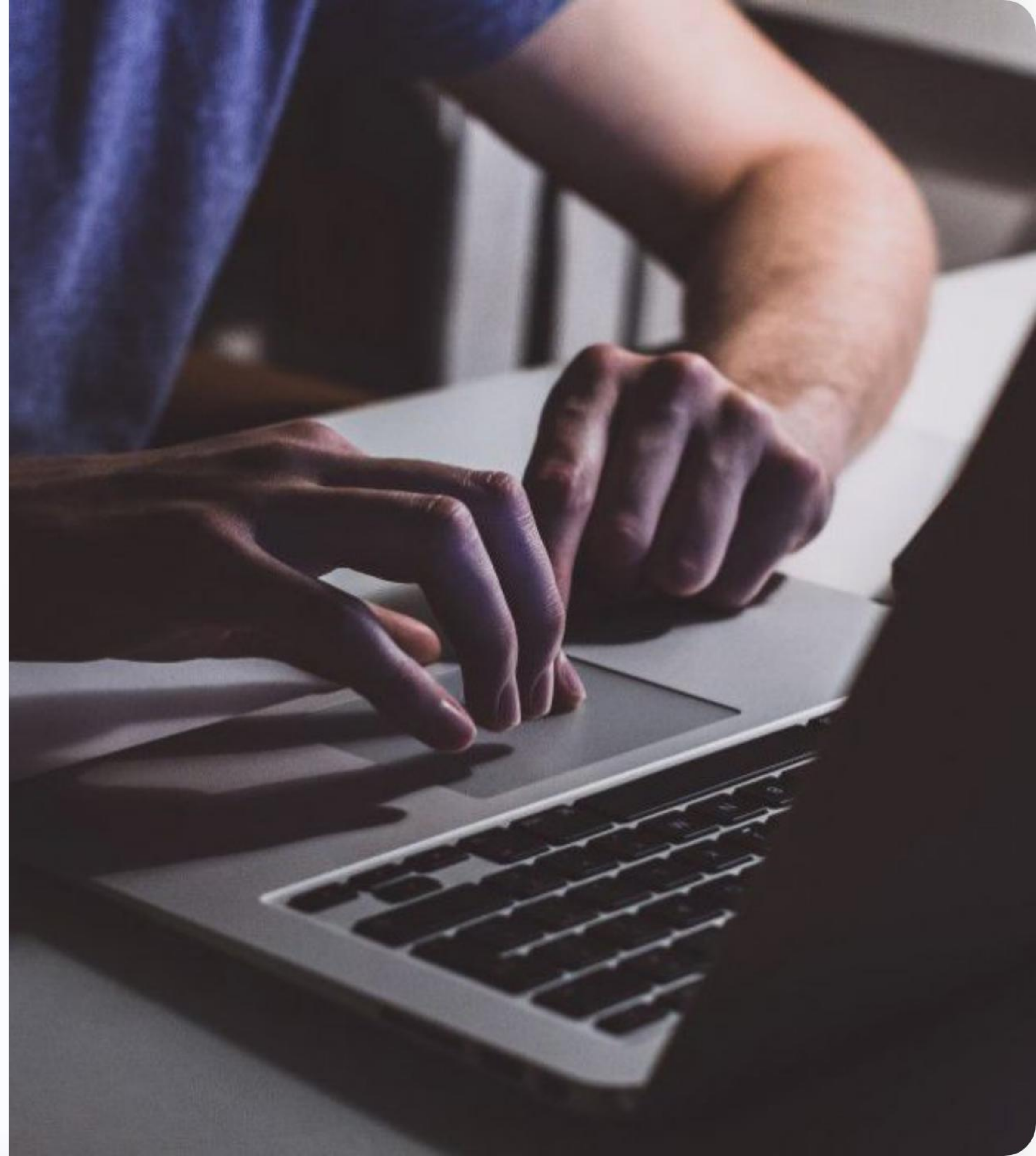
STEP 2：原稿を肉付けする

構成ができたなら、各スライドの中身をGeminiに書いてもらいます。

効果的な聞き方：

- 「2枚目のスライドについて、
1. プレゼンターが話すための台本
 2. スライドに載せる短い箇条書き
- を作成してください」

これで、「読む用」と「見せる用」のテキストが一気に揃います。



STEP 3：画像選びの「安全」ルール



権利を確認

生成AIの画像は著作権が曖昧な場合があります。ビジネス利用では特に注意が必要です。



CC0 / PD推奨

「CC0」や「パブリックドメイン」の画像なら、著作権を気にせず商用利用も可能です。



検索して探す

Geminiに画像生成させるのではなく、「フリー素材サイトの検索キーワード」を相談しましょう。

STEP 4：スライドへ落とし込む

最後は人の手で仕上げる

Geminiが集めた素材を、PowerPointやGoogleスライドに配置します。

📄 テキストをコピーして配置

🖼️ CC0画像を挿入

✓ **重要：ファクトチェック**

数値やデータは必ず一次情報を確認！



まとめ：AIと共存するコツ



構成と下書きはAIに任せる

ゼロから悩む時間を減らし、クリエイティブな作業に集中しましょう。



画像は「安全な素材」を使う

CC0やパブリックドメインを活用し、権利リスクを回避します。



最終責任は人間が持つ

AIはあくまでアシスタント。情報の真偽確認は必須です。

Q&A

Geminiの活用方法や、スライド作成について
ご質問があればお気軽にどうぞ。

| Image Sources



<https://www.goodfreephotos.com/albums/other-photos/fitting-the-last-puzzle-piece.jpg>

Source: www.goodfreephotos.com



<https://freerangestock.com/sample/112921/bright-idea--standing-out--concept-with-light-bulbs.jpg>

Source: freerangestock.com



<https://negativespace.co/wp-content/uploads/2018/03/negative-space-man-typing-laptop-office-esk-macbook-freestock.org-thumb-1-1062x704.jpg>

Source: negativespace.co



https://images.rawpixel.com/image_800/cHJpdmF0ZS9sci9pbWFnZXMvd2Vic2l0ZS8yMDIyLTA1L25zMTY0MzQtaW1hZ2Uta3d2eWFnNWcuanBn.jpg

Source: www.rawpixel.com